



1 中村さんは、離れて暮らす祖母から「デジタルカメラで上手に写真が撮れない。シャッターボタンの押し方を教えてほしい。」と相談を受けました。そこで、次の【使用説明書の一部】を参考にし、祖母に分かりやすい説明書を作ろうと【祖母向けの説明書の下書き】を書いていきます。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【使用説明書の一部】

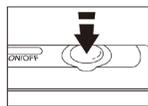
カメラにおまかせで撮る

1 シャッターボタンを半押しして被写体にピントを合わせる。

被写体にピントが合うと「ピピッ」と音がして、オートフォーカスフレーム（画面中央の四角い枠）が緑に点灯する。次のような場合は、ピントが合いにくいことがある。

- (例) ・ 動きの速い被写体
- ・ 近距離の被写体

なお、ピントが合わないとオートフォーカスフレームが赤く点灯するので、指を離してからもう一度半押しする。

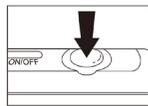


ピントが合うと、「ピピッ」と音がする。

半押し ⇨ シャッターボタンを抵抗を感じるまで軽く押し、そのまま指を動かさないでいること。半押しすると、ピントが自動的に合う。

2 シャッターボタンを全押しして撮影する。

シャッター音が出て写真が撮影される。シャッターボタンを押すときは、カメラが動いて手ブレが起きないように、静かに押し込む。



「カシャッ」と音がする。

全押し ⇨ 半押しの状態から指を離さず、シャッターボタンを深く押し込むこと。

【祖母向けの説明書の下書き】

おばあちゃんへ

デジタルカメラのシャッターボタンの押し方をまとめましたので、参考にしてください。

① 撮りたいものにカメラを向けて、指が止まるまで軽くボタンを押します。

②

③ ②でピントが合ったら、指を離さずに、ボタンを静かに最後まで押すと、「カシャッ」と音がして写真が撮れます。

上手に撮れたら写真を送ってくださいね。

【使用説明書の一部】の中に——線部「被写体」とありますが、【祖母向けの説明書の下書き】では「被写体」のことを別の言葉で表現しています。その言葉を【祖母向けの説明書の下書き】の中から探し、抜き出さなさい。

答え

撮りたいもの

二 中村さんは【祖母向けの説明書の下書き】で、祖母が理解しやすいようにどのような工夫をしていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

1 元の文章の中にある専門用語をすべて取り上げ、それぞれに注釈を付けて説明している。

2 操作手順に沿って文章や図を書き換え、特に注意する事柄を明らかにして説明している。

3 文字を太くしたり下線を引いたりして、疑問に対する回答を強調して説明している。

4 全体にかかわる重要な事柄を最初に述べ、補足する事柄をあとの説明している。

答え

2

三 【祖母向けの説明書の下書き】の□には、どのような説明を加えたらよいですか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 「緑」、「赤」、「ピピッ」という言葉をすべて使って書くこと。

条件2 六十字以上、八十字以内で書くこと。

【例】	ピ	ン	ト	が	合	う	と	「	ピ	ピ	ッ	」	と	音
	が	し	て	、	画	面	中	央	の	四	角	い	枠	が
	に	な	り	ま	す	。	ピ	ン	ト	が	合	っ	て	い
	な	い	と	四	角	い	枠	が	赤	に	な	る	の	で
	、	指	を	離	し	て	か	ら	も	う	一	度	押	し
	直	し	て	く	だ	さ	い	。	80					